

Tsuyama College		Year	2019		Course Title	日本語検定
Course Information						
Course Code	0070		Course Category	General / Elective		
Class Format	Lecture		Credits	School Credit: 1		
Department	Department of Mechanical Engineering		Student Grade	5th		
Term	Year-round		Classes per Week	1		
Textbook and/or Teaching Materials	参考書：『日本語検定公式練習問題集 2 級』『日本語検定公式過去問題集 2 級』『日本語検定公式テキスト「日本語」上級（1・2 級受検用）』（以上、東京書籍）など、日本語検定公式ホームページ http://www.nihongokentei.jp					
Instructor	EHARA Yumiko					
Course Objectives						
学習目的：日本語の総合的な運用能力を高め、コミュニケーション能力の向上を図る。						
到達目標 1．日本語に関する知識を拡充し、多様な場面におけるコミュニケーションに活かすことができる。 ◎ 2．効果的な説明方法や手段を用いて、コミュニケーションを図ることができる。						
Rubric						
	優		良		可	不可
評価項目1	日本語検定 2 級以上に優秀な成績で合格する。		日本語検定 2 級以上に良好な成績で合格する。		日本語検定 2 級以上に合格する。	日本語検定 2 級以上に合格できない。
評価項目2	日本語検定 2 級以上の日本語の知識を活かし、より良いコミュニケーションを行うことができる。		日本語検定 2 級以上の日本語の知識を活かし、円滑なコミュニケーションを行うことができる。		日本語検定 2 級以上の日本語の知識を活かし、コミュニケーションを行うことができる。	日本語検定 2 級以上の日本語の知識を活かしたコミュニケーションを行うことができない。
Assigned Department Objectives						
Teaching Method						
Outline	一般・専門の別：一般 学習の分野：国語 必修・履修・履修選択・選択の別：選択 基礎となる学問分野：人文学／言語学 学科学習目標との関連：本科目は一般科目学習目標「（3）生きるための活力と、その自由な表現力を身につける」に相当する科目である。 技術者教育プログラムとの関連：本科目が主体とする学習・教育到達目標は「（E）研究能力の育成，E－2：与えられた制約の下で，自主的・計画的・継続的に自己学習できること。」である。 授業の概要：日本語（敬語・文法・語彙・言葉の意味・表記・漢字）についての学習を自主的に行い、日本語検定の受検でその成果を試す。					
Style	授業の方法：担当教員の指導のもとに、日本語検定の受検に対応した問題演習を、各自が自主的に行う。 成績評価方法：日本語検定 2 級以上に合格した者は、担当教員に申し出るとともに、学年末試験の最終日までに教務係へ単位取得申請を行うこと。教務委員会で単位認定を審議し、合・否で評価する。					
Notice	履修上の注意：所定の期日までに、選択科目履修願を提出すること。また、本科目は資格取得による科目であり、単位の取得には単位取得申請手続きを行うことが必要である。選択科目（自発的学習科目を除く）の内、教務委員会で認定される単位数は、一般科目については4単位以内である。 履修のアドバイス：一般会場（県内は岡山市と倉敷市に設置）で個人受検をすること。2019年度の検定日は、第1回が6月8日（土）、第2回が11月9日（土）。 基礎科目：国語Ⅰ（1年）、国語Ⅱ（2）、国語Ⅲ（3）、国語Ⅳ（4） 関連科目：日本語に関わる全科目 受講上のアドバイス： ・日本語検定は、「敬語・文法・語彙・言葉の意味・表記・漢字」の6領域から幅広く出題され、合格には、全領域でバランスよく得点することが必要である。 ・2級は社会人・大学生レベルであるが、実力での合格は難しく、受検対策の勉強が必要である。自身の日本語能力と受検日に合わせて、学習を進めること。 ・日本語検定の受検結果には、「認定」「準認定」「不合格」の3種類があるが、単位が認定される「2 級以上に合格」は、「2 級認定」「準1 級認定」「1 級認定」のいずれかである（「準2 級認定」は含まない）。 ・力試しで受検する場合は、単位にはならないが、3 級（社会人・大学生・高校生レベル）の受検を勧める。2 級と3 級を同時に受検することも可能である。					
Course Plan						
			Theme	Goals		
1st Semester	1st Quarter	1st	日本語検定についてのガイダンス。	単位認定の要件について理解する。		
		2nd	担当教員の指導のもとに、日本語検定 2 級以上の受検に対応した問題演習を、各自が自主的に行う。	受検日を考えて勉強を進めることができる。		
		3rd	同	同		
		4th	同	同		
		5th	同	同		
		6th	同	同		
		7th	同	同		
		8th	（前期中間試験）			
	2nd Quarter	9th	担当教員の指導のもとに、日本語検定 2 級以上の受検に対応した問題演習を、各自が自主的に行う。	受検日を考えて勉強を進めることができる。		
		10th	同	同		
		11th	同	同		

		12th	同	同
		13th	同	同
		14th	同	同
		15th	(前期末試験)	
		16th	担当教員の指導のもとに、日本語検定２級以上の受験に対応した問題演習を、各自が自主的に行う。	受験日を考えて勉強を進めることができる。
2nd Semester	3rd Quarter	1st	担当教員の指導のもとに、日本語検定２級以上の受験に対応した問題演習を、各自が自主的に行う。	受験日を考えて勉強を進めることができる。
		2nd	同	同
		3rd	同	同
		4th	同	同
		5th	同	同
		6th	同	同
		7th	同	同
		8th	(後期中間試験)	
	4th Quarter	9th	担当教員の指導のもとに、日本語検定２級以上の受験に対応した問題演習を、各自が自主的に行う。	受験日を考えて勉強を進めることができる。
		10th	同	同
		11th	同	同
		12th	同	同
		13th	同	同
		14th	同	同
		15th	(学年末試験)	
		16th	合格者に対する、単位取得申請手続きの説明。	期日までに単位修得申請手続きを行う。

Evaluation Method and Weight (%)

	試験	発表	相互評価	自己評価	課題	小テスト	Total
Subtotal	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0